

令和4年6月3日

保護者様

岸和田市立山直北小学校

校長 植田 和幸

登下校時におけるマスクの着脱について

平素は学校教育にご理解を賜り、誠にありがとうございます。

先日配布いたしました「学校園における新型コロナウイルス感染症対策（5月30日付）」のプリントでもご案内しておりますが、気温の上昇に伴って熱中症の危険が増してきたことを受け、マスクの着脱について下記のように指導しています。ただ、今までの慣例からマスクを外すことを忘れていたり、外している人が少ないからマスクを外すことに抵抗を感じて外しにくい、といったケースが見受けられます。

そこで、校内では屋外にいるときは教職員が率先してマスクを外している姿を見せたり、休憩時間には屋外ではマスクを外すよう放送を入れたりしています。

しかし、登下校時にはマスクを着用したままの様子が多く見受けられます。ご家庭でも登下校のマスクにつきましても、子どもたちだけでは判断が難しいこともあると思いますので、家を出る前などに熱中症の予防を考えてマスクを外すよう、お声掛けをしていただくと助かります。

また、本校では暑さ指数（WGDP）の指数を目安に、活動の制限を設けるようにしていますので、あわせてご了承ください。

記

- 登下校については、マスクは着用しない。ただし、周りの人と十分な距離が取れないときや、会話をするときなどはマスクを着用する。
- 屋外での体育の学習時や、屋外での活動時はマスクを着用しない。ただし、周りの人と十分な距離が取れないときや、会話をするときなどはマスクを着用する。また、運動場に出るまでは廊下等が密になるため、マスクを着用し、外に出てからマスクを外すようにする。
- 屋内（体育館）の体育についても、屋外と同様とする。
- 休み時間の外遊びについても、屋外での活動と同様にマスクを着用しない。
- 屋内については、十分な身体的距離がとれないため、引き続きマスクを着用する。
- 熱中症予防のため、屋外屋内問わず、本人が暑さなどで息苦しさを感じた時には、自らの判断でマスクを外すなど、適切に対応できるようにする。また、熱中症指数を参考に、こまめに水分を摂ることや、休み時間の激しい遊びについて注意喚起を行うなど、積極的に熱中症の予防を行っていく。

以上